

岩手医科大学 教員選考指針

本学は、「医療人たる前に、誠の人間たれ」という建学の精神のもとに、地域医療に貢献する医療人育成を使命として設立されました。医学教育・教養教育を通して、優れた資質と深い人間愛を有する医療人、研究者、人格的に成長できる人材の育成が、本学の目指すところです。この目標を達成するにあたり、次のような資質を有する人材を教員として求めています。

1. 学生あるいはまた患者の利益を優先すること
2. 学生あるいはまた患者に対して正直であること
3. 学生あるいはまた患者の情報を守秘できること
4. 学生あるいはまた患者との適切な関係を維持すること
5. 科学的根拠に基づいた知識を、学生あるいはまた患者に示すこと
6. 卓越した研究、教育あるいはまた臨床能力と実績を有すること
7. 専門家として後進の育成に意欲的に取りくむこと
8. 倫理的に正しい行動をとり、社会正義を实践すること
9. 利害衝突(利益相反)に適切に対処して信頼を維持すること
10. 事務職員や技術員、他の医療スタッフと協調して仕事を進めること
11. 教育と研究あるいはまた診療活動において、常に向上を目指すこと

これらの資質を備えた方を任用するため、これまでの実績・業績を多面的に評価し、面接や聞き取り調査を適宜おこなった上で、各学部の教授会で審議いたします。教員任用基準と手順の詳細は、各学部、医歯薬総合研究所、および共通教育センターで、別途定めます。